



市民一体となり 自立した地域を育むまち

【市民活動・人権】

自分たちが暮らすまちだからこそ、自分たちが参加し、一体となってまちづくりを行っているという考え方が広く浸透しています。

こうした機運を踏まえ、幸手市では市民と行政が対等な関係を保ち、それぞれの役割を分担しながら、協力・連携していくため、平成27年度には「幸手市協働のまちづくり指針」を策定し、さらなる協働の取組みを推進しています。

こうした協働のまちづくりの実現に向け、平成28年度から市内に5館ある公民館に地区市民センターを併設し、それぞれの地域の課題解決や、地域の特性を生かしたまちづくりを行っています。また、協働の担い手である区や自治会などによる地域コミュニティ組織の充実・発展に向け、積極的に取り組むとともに、市民と行政との情報の共有化を進めています。

また、平和と人権が尊重され、ともに生きる社会の実現に向けて、だれもが行動しなればなりません。

性別や住んでいる地域などにとらわれず、平等で幸せに暮らせるまちの実現はもちろん、多文化共生の考え方に基づいた国際理解や国際交流にも努めています。

A City where Citizens Work Together to Nurture a Self-sustaining Region

【Civic Activities - Human Rights】

The concept that because this is the city in which we all live, we all should work together is an idea which is spread far and wide.

With this in mind, we promote working towards even more cooperation with the "Satte City Cooperative City Planning Policy" being enacted in 2015 in order to connect and share the responsibilities of various positions, and preserve the relationships of equality between the administration and citizens of Satte city.



【クリーン作戦】

毎年、多くの市民や団体が参加し、多くのごみを収集しています。清掃活動に携することで、自分たちの住むまちへの愛着も増していきます。



【幸手市国際交流協会】

幅広い分野で国際交流活動が盛んになるよう、さまざまな活動を行っています。夏祭りでは、浴衣に着替え山車曳き体験を行います。



【埼葛人権を考えるつどい】

各団体による音楽発表や福祉施設利用者の作品展示などを通じ、人権の尊さを改めて考える「人権を考えるつどい」は、埼葛12市町合同で開催しています。



基本構想の実現のために

【行財政・議会】

少子高齢化の進展やグローバル化による経済構造の変化、大規模災害の発生など、地域を取り巻く環境は変化し、また、人口減少や先行きが不透明な経済情勢などにより、市税収入などの自主財源の大幅な伸びが期待できない中で、多様化・複雑化する市民ニーズを背景とした行政需要が増大しています。

これらの行政需要に的確に対応するためにも、これまで行ってきた事務事業の見直しや効率的な行政組織の構築、市税などの自主財源の確保などを徹底し、財政健全化を堅持しながら、限られた財源や人材を効率的に配分し、効果的な行財政運営を推進していくことの重要性が一層増してきています。

これらの実現のためには、市民と行政が対等な立場で協働してまちづくりを進めることが必要不可欠です。行政情報の透明化による信頼確保と課題共有のためにも、積極的な情報の公開や広報活動の充実を図るとともに、タウンミーティングなどの実施により、市民の意見を市政に反映できる仕組みづくりに努めています。

幸手市議会は、市民を代表する15人の議員で構成され、年4回の定例会や必要に応じて臨時会を開催しています。

本議会では、予算、条例の制定・改廃などを審議、決定しています。また、議案や請願などを専門的に調査・研究・審査するため、総務・文教厚生・建設経済の3つの常任委員会を設置しています。

平成27年に制定した議会基本条例に基づく議会報告会の開催やインターネットによる議会のライブ中継・録画配信など、市民に開かれた議会運営に努めています。

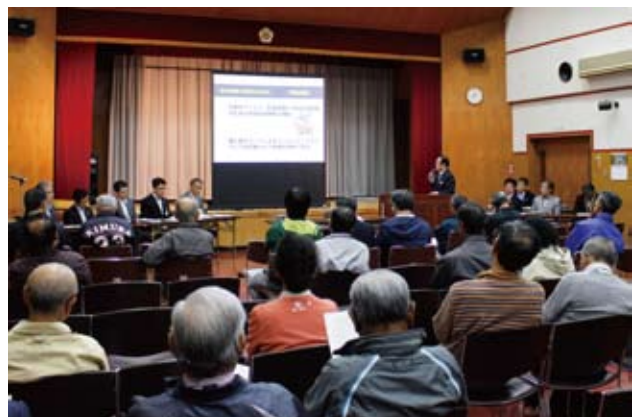


【幸手市議会】

市民を代表する15人の議員で構成された幸手市議会は「市民に開かれ市民とともに歩む議会、市民のための市政」をめざします。

For the Realization of a Fundamental Plan 【Administration and Public Finance - City Council】

We are promoting effective and efficient public financial administration by focused distribution of human resources and limited funds, while sticking to public financial restoration, secure enforcement of independent funding such as city tax, the construction of efficient administrative organizations and reviews of business enterprises, in order to adequately meet to the administrative demands in the context of the diversification and complication of the needs of our citizens, within changes to the local environment such as large scale earthquakes and changes to the structure of society due to globalization, the falling birth rate and the ageing population. Furthermore, the Sate City Council, consisting of 15 city council members acting as representatives of the citizens, has four regular meetings per year, as well as extra meetings if the need should arise, where they deliberate and decide on the budget and ordinances.



【タウンミーティング】

市民と市長とが直接お会いし、市へのご意見・ご要望をお聞きするタウンミーティングを開催しています。